

□要請番号 (JL01825B09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	B101 水質検査	20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

天然資源・環境省

2) 配属機関名（日本語）

第12地区環境・公害管理事務所(ウボンラーチャターニー県)

3) 任地（ホンラーチャターニー県ムアンウボンラーチャターニー郡）JICA事務所の所在地（バンコク）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで約3.5時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

本配属機関は2003年に設立された、全国に16カ所ある天然資源・環境省直属機関の1つで、近隣5県(ムックダハーン、シーサケート、ヤソートーン、アムナートチャルーン、ウボンラーチャターニー)を管轄している。総務課、環境計画課、廃棄物・有害物質管理課、水質・大気管理課、法規制課、環境分析・実験室の6課で構成され、管轄する5県の環境管理計画、水質・大気・廃棄物に関する公害対策、継続した環境サンプルの分析・モニタリング、環境管理ネットワークの促進・強化・広報、法整備等の業務を実施している。2022年から2024年まで廃棄物処理職種のシニア海外協力隊が派遣された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タイでは全国的に、水質汚染や大気汚染、廃棄物処理などの環境汚染対策が課題となっており、本配属機関の管轄地域においても、工場や下水処理施設での不十分な排水管理・処理が水質汚染や環境破壊に繋がることが懸念されている。配属機関では、関連法規に基づき水質の検査・分析を行い、違法に汚染水を河川等へ排出している工場等に対しては、改善命令を出すなどの対応を行っている。しかしながら、配属機関内では水質の検査・管理・改善に関する新技術の知見が十分とは言えず、日本の技術や知見を取り入れつつ、現地に適した水質管理手法の助言を行える人材が求められ、JICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚と管轄地域を巡回しながら、以下の活動を行う。

1. 河川や下水処理場など、管轄地域の実情に応じた検査・分析手法を提案・紹介する(同地域ではラグーン処理が一般的)。
2. 水質の継続的なモニタリング・分析を実施し、得られたデータをもとに、データベースや解析モデル、地理情報システム(GIS)の提供・活用支援を行う。
3. 地方自治体や民間機関に対し、水質管理や排水処理に関する助言を行い、持続可能な体制づくりを支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オフィス机・事務用品・インターネット・公用車等

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 配属先同僚:

事務所長(50代男性)

水質・大気管理課長(40代男性)他同僚4名

環境分析実験室室長(40代男性)

- 活動対象者:

事務所職員(約30名)、担当エリア住民

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : (大卒) 備考 : 同僚が大卒のため

[性別] : () 備考 :

[経験] : (実務経験) 5年以上 備考 : 同僚等への助言・指導を行うため

[参考情報] :

- 水質調査や排水処理の実務経験必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (サバナ気候) 気温 : (14~38°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

【特記事項】

- タイの単身用住居はキッチンや洗濯機が無いのが一般的。
- 同僚との会話で英語を使用する機会あり

【類似職種】

- 上下水道

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。